

# 福祉保健部健康対策課

## 1 母子保健事業

### (1) 母子健康手帳交付

妊娠届等より交付 1,493件（うち再交22件、双胎26件）

### (2) 母子保健推進員活動

母子保健事業の一環として米子市内の助産師等有資格者と委託契約を結び、次のとおり事業を推進した。

ア 母子保健推進員 10名

イ 推進員による家庭訪問及び指導

訪問事業名	件数	指導内容	件数
新生児及び乳児指導 妊婦及び産婦指導	662件 655件	母子保健の問題点の把握	1,317件

### (3) 妊婦一般健康診査

妊娠前期と後期に1回ずつ健康診査を行い、母性の健康増進を図った。35歳以上の妊婦には超音波検査も実施した。

ア 妊婦一般健康診査

受診券交付数			受診者数			うち超音波検査 受診者数
前期	後期	合計	前期	後期	合計	
1,432人	1,491人	2,923人	1,471人	1,476人	2,947人	222人

\* 受診結果

	異常なし	要指導	要精密	要治療
前期	1,274人	124人	6人	66人
後期	729人	241人	1人	502人

イ 多胎妊娠妊婦健康診査

多胎妊婦1あたり5回の健康診査を実施した。

受診券交付数	受診者数(延べ)	受診結果(延べ)		
		異常なし	要指導	要治療
70枚(14人)	89人	58人	10人	21人

### (4) B型肝炎母子感染防止事業

B型肝炎ウイルスキャリアの早期発見をし、母子感染を未然に防ぐことに努めた。

受診券交付数	受診者数	陽性者
1,432人	1,471人	18人

### (5) 乳児一般健康診査

3～4か月児及び9～10か月児を対象に乳児一般健康診査受診票を交付し、医療機関に健康診査を委託し実施した。

ア 受診状況

	受診票交付数	受診者
3～4か月児	1,501人	1,342人
9～10か月児	1,569人	1,167人

イ 受診結果

	異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
3～4か月児	1,055人	26人	91人	46人	43人	50人	31人
9～10か月児	972人	7人	68人	44人	27人	32人	17人

(6) 6か月児健康診査

6か月児を対象に健康診査を行い、心身障害や先天的な心臓疾患・整形外科的疾患などの早期発見や適切な治療・指導に努め、併せて育児不安の強い母親に対しての育児相談や離乳食・口腔衛生指導を行った。

また、絵本の読み聞かせによる子どもと保護者との触れ合いの促進等を目的にブックスタートを実施した。

ア 受診状況

対象者	受診者	受診率
1,391人	1,359人	97.7%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
791人	27人	51人	101人	312人	13人	64人

必要な者55人に対して6か月児事後健康診査を実施した。

(7) 1歳6か月児健康診査

幼児期の身体発育、精神発達面で歩行や言語発達の標識が容易に得られる1歳6か月の時点で健康診査を行い、心身障害を早期に発見し、適切な治療の指導、併せて歯科健診、口腔衛生指導、食事相談、育児相談等を行った。また、むし歯予防対策として希望者に対しフッ素塗布を行った。

ア 受診状況

区分	対象者	受診者	受診率
1歳6か月児健康診査	1,358人	1,294人	95.3%
精密健康診査	29人	24人	82.8%
歯科健康診査	1,358人	1,294人	95.8%
フッ素塗布	1,358人	1,180人	91.2%

イ 診断結果

異常なし	精検	要追跡観察	観察中	助言指導	要治療	治療中
1,052人	21人	92人	41人	54人	8人	26人

(8) 3歳児健康診査

幼児期において身体発育及び精神発達面で最も重要な時期である3歳児に対し、医師、歯科医師による総合的な健診を実施し、児童の健全な育成のために指導を行った。

ア 受診状況

区 分	対 象 者	受 診 者	受 診 率
3 歳 児 健 康 診 査	1,414 人	1,346 人	95.2%
精 密 健 康 診 査	184 人	152 人	82.6%
歯 科 健 康 診 査	1,414 人	1,345 人	95.1%

イ 診断結果

異常なし	精 検	要追跡観察	観 察 中	助言指導	要 治 療	治 療 中
881 人	119 人	259 人	30 人	42 人	5 人	10 人

(9) 健康教育

母子を対象に、離乳食指導、虫歯予防、子育て教室を開催した。

区 分	回 数	延 人 員	備 考
母（両）親学級	12 回	245 人	マタニティー応援教室。妊婦とその家族に対して妊娠、育児に関しての指導を行った。
離 乳 食	24 回	396 人	4～5 か月児と 8～9 か月児を対象に実施
幼 児 学 級	12 回	242 人	1 歳 6 か月～3 歳位の幼児とその保護者を対象に保育指導を行った。
食べたらみがく教室	12 回	大人 122 人 子供 113 人	地域で幼児とその保護者を対象にむし歯予防のための健康教育を行った。

(10) 健康相談

育児に関する相談及び妊婦に対する健康相談を実施した。

区 分	回 数	延 人 員	備 考
マタニティー相談	96 回	171 人	毎週 月、火曜日保健指導
マタニティー電話相談	96 回	39 人	
赤ちゃん電話相談	96 回	567 人	
乳 児 相 談	24 回	1,371 人	赤ちゃんすくすく相談。育児、栄養、歯科の指導

(11) 歯科衛生委託事業

鳥取県西部歯科医師会に業務委託契約し、歯科衛生士 4 名により次のとおり事業を実施した。

ア 1 歳 6 か月児を重点とした歯科検診及び事後措置

イ 乳幼児及びその保護者に必要な保健指導及び予防活動

ウ その他口腔衛生の向上に必要な事業

## 2 老人保健事業

平成17年度米子市老人保健福祉計画関連実績総括表

事業等名称	17年度実績	事業等名称	17年度実績
健康教育 一般健康教育回数	125 回	健康診査 基本健診受診率 介護家族訪問基本健診 訪問基本健診受診数 胃がん検診受診率 肺がん検診受診率 大腸がん検診受診率 子宮がん検診受診率 乳がん検診受診率	43.3%
重点健康教育回数	48 回		10 人
健康相談 総合健康相談回数	115 回		146 人
重点健康相談回数	30 回		27.5%
機能訓練 延べ人数	1,673 人		9.2%
訓練実施回数	211 回		28.5%
理学療法士・作業療法士	2 人		17.8%
訪問指導 訪問指導延べ人数	128 人		17.6%

### (1) 健康手帳の交付

医療受給者		40歳以上で 医療受給者以外の者	計
75歳以上の者	65～74歳で寝たきりの者		
161 人	113 人	51 人	325 人

75歳以上及び65歳から74歳の老人保健医療受給者は、医療受給者証と同時に交付した。

医療受給者以外の者には健康相談、健康教育、各種検診受診者等に交付した。

### (2) 健康教育

#### ア 集団健康教育

健康に関する知識の普及や啓発を目的に、保健センター又は地区において医師、保健師、栄養士等により、一般健康教育、病態別、寝たきり予防、介護家族等の健康教育を開催した。

	開催回数	参加延人員	備 考
一般健康教育	203 回	5,618 人	運動、心の健康、食生活等
重点健康教育	73 回	1,930 人	がん、糖尿病、高血圧、心臓病、肥満等の病態別、骨粗しょう症、歯周疾患、認知症
計	276 回	7,548 人	

#### イ 個別健康教育

生活習慣行動の改善を支援し生活習慣病の予防を目的に、疾病の特性や個人の生活習慣等を具体的に把握しながら、継続的に健康教育を実施した。

	参加実人員	備 考
高脂血症	28 人	わくわくスタイルアップ
糖尿病	25 人	血糖値の高い人のための教室
計	53 人	

### (3) 健康診査

基本健康診査、肝炎ウイルス検査、胃がん検診、子宮がん検診、乳がん検診及び大腸がん検診の受診票を1枚にまとめ、健診利用券として、40歳、45歳、50歳、55歳、60歳の節目年齢の者、65歳以上の者、40歳以上の国民健康保険の加入者及び40歳以上の女性（子宮がん検診及び乳がん検診は30歳以上）に送付した。

ア 基本健康診査

市内84の医療機関で7月から12月に実施した。

また、40歳以上の寝たきりの者のうち、該当する者へ医師による訪問健康診査を実施した。

併せて、介護を担う者で訪問健康診査が必要な者に、介護家族訪問基本健康診査を実施した。

㌞ 受診状況

年齢階層	基本健康診査 受診者数	訪問基本健康診査 受診者数	介護家族訪問基本 健康診査受診者数
40～49歳	1,044人	1人	1人
50～59歳	2,245人	1人	0人
60～64歳	2,103人	7人	1人
65～69歳	2,953人	5人	1人
70～74歳	3,404人	6人	0人
75歳以上	6,231人	126人	7人
計	17,980人	146人	10人

㌞ 診査結果（訪問基本健康診査除く）

年齢階層	異常なし	要指導	要医療	計
40～49歳	450人	362人	233人	1,045人
50～59歳	456人	797人	992人	2,245人
60～64歳	316人	618人	1,170人	2,104人
65～69歳	407人	764人	1,783人	2,954人
70～74歳	369人	724人	2,311人	3,404人
75歳以上	481人	1,004人	4,753人	6,238人
計	2,479人	4,269人	11,242人	17,990人

イ 肝炎ウイルス検査

C型肝炎等緊急総合対策の一環として平成14年度から5年間の予定で、基本健康診査とセットでB型・C型肝炎ウイルス検査を実施した。

年齢階層	受診者数	異常なし	HBs抗原 のみ陽性	HCV抗体 のみ陽性	HBs・HCV 陽性
40～49歳	314人	301人	12人	1人	0人
50～59歳	410人	398人	9人	3人	0人
60～64歳	306人	294人	11人	1人	0人
65～69歳	468人	457人	8人	3人	0人
70～74歳	488人	475人	7人	6人	0人
75歳以上	281人	275人	1人	5人	0人
計	2,267人	2,200人	48人	19人	0人

ウ 胃がん検診

検診車による集団検診（27会場）及び市内65医療機関での個別検診を7月から12月まで実施した。

㊦ 受診状況

区 分		受 診 者 数
集 団 検 診 ( X 線 検 査 )		5 5 2 人
個 別 検 診	X 線 検 査	3, 2 3 9 人
	内 視 鏡 検 査	7, 6 6 3 人
合 計		1 1, 4 5 4 人

㊧ X線検査結果

区 分	受診者数	異常なし	要精密者	精密検査 受診者	精密検査受診結果			
					異常なし	が ん の 疑 い	が ん で あ っ た 者	そ の 他
集団検診	552 人	490 人	62 人	47 人	9 人	0 人	1 人	37 人
個別検診	3,239 人	2,846 人	393 人	319 人	73 人	1 人	10 人	235 人
合 計	3,791 人	3,336 人	455 人	366 人	82 人	1 人	11 人	272 人

㊨ 内視鏡検査結果

受 診 者 数	異 常 な し	が ん の 疑 い	が ん で あ っ た 者	そ の 他
7,663 人	4,022 人	20 人	33 人	3,588 人

エ 子宮がん検診

市内10医療機関で7月から12月に実施した。

㊦ 受診状況

区 分	受 診 者 数	要 精 密 者 数
頸 部	5,742 人	26 人
体 部	209 人	3 人

㊧ 精密検査結果

区 分	受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	そ の 他
頸 部	22 人	6 人	12 人	2 人	2 人
体 部	3 人	0 人	1 人	1 人	1 人

オ 乳がん検診

マンモグラフィ併用検診と視触診単独検診の方法で市内21医療機関と2検診機関（集団検診）で7月から12月に実施した。

㊦ 受診状況

区 分	受 診 者 数	要 精 密 者 数
マ ン モ 併 用 検 診	965 人	169 人
視 触 診 単 独	3,763 人	89 人

(イ) 精密検査結果

区 分	受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	そ の 他
マンモ併用検診	143人	53人	0人	4人	86人
視触診単独	80人	18人	0人	13人	49人
合 計	223人	71人	0人	17人	135人

カ 肺がん検診

結核健康診断に併せて実施した。

(ア) 受診状況

受診者数	X線のみ	X線＋喀痰	喀痰のみ	要精密者数
3,814人	3,536人	278人	5人	84人

(イ) 精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	そ の 他
70人	33人	6人	5人	26人

キ 大腸がん検診

市内81医療機関で7月から12月に実施した。

(ア) 受診状況

受診者数	要精密者数
11,850人	1,219人

(イ) 精密検査結果

受診者数	異常なし	がんの疑い	がんであった者	そ の 他
707人	245人	1人	27人	434人

ク 肝臓がん対策事業

B型・C型肝炎ウイルス陽性者に対し年一回の定期検査の勧奨を行なった。

区 分	対象者数
B型肝炎ウイルス陽性者	360人
B型・C型肝炎ウイルス陽性者	9人
C型肝炎ウイルス陽性者	291人

(4) 健康相談

各地区公民館、集会所等において保健師、看護師、栄養士等による健康相談を実施した。

区 分	回数	延 人 員	備 考
総合健康相談	115回	2,329人	
重点健康相談	30回	257人	糖尿病等の相談
合 計	145回	2,586人	

(5) 訪問指導

基本健康診査の要指導者や閉じこもり状態にある者等に対し、保健師、看護師等を訪問させ、本人及び家族に対し必要な保健指導を行い、これらの者に寝たきり予防や健康の保持、増進を図った。

ア 実施状況

年齢別	人員		被訪問指導人員		年齢別	人員		被訪問指導人員	
	実人員	延人員	実人員	延人員		実人員	延人員	実人員	延人員
要指導者等	40 ～ 64 歳		37 人	39 人	認知症老人	40～64歳初老期痴呆		1 人	1 人
	65 ～ 69 歳		9 人	9 人		65 ～ 69 歳		0 人	0 人
	70 歳以上		9 人	11 人		70 歳以上		0 人	0 人
	計		55 人	59 人		計		1 人	1 人
寝たきりの者	40 ～ 64 歳		1 人	1 人	その他	40 ～ 64 歳		14 人	14 人
	65 ～ 69 歳		0 人	0 人		65 ～ 69 歳		5 人	5 人
	70 歳以上		2 人	2 人		70 歳以上		30 人	41 人
	計		3 人	3 人		計		49 人	60 人

イ 従事者延人数

区分	保健師	看護師	理学・作業・言語療法士	計
常勤	46 人	—	29 人	75 人
非常勤	0 人	23 人	0 人	23 人

(6) 通所機能訓練事業

ア A型機能訓練

疾病や老化等により心身の機能低下を来した者を対象に、機能の維持回復を図り、日常生活の自立を助け、寝たきりやぼけを防ぐことを目的に実施した。

・実施回数 地域リハビリテーションセンター 211回

・被指導者人員

40 ～ 64 歳	65 ～ 69 歳	70 歳以上	合計	延人員
36 人	24 人	93 人	153 人	1,673 人

イ 従事者延人員

理学療法士	作業療法士	看護師	その他	計
133 人	156 人	447 人	120 人	856 人

(7) 保健推進員活動事業

市が行う保健事業の円滑な推進と、市民の健康づくりを積極的に取り組むため、米子市地区保健推進員会を設置し、次の事業を行った。

ア 各種健康診査、健康相談等の受診勧奨並びに介助に関すること。

イ 保健衛生意識の啓発及び普及並びに各種健康教育の案内に関すること。

ウ 健康フェスティバルに参加し講演会、体力テスト、健康クイズ等実施。

エ 設置状況

26 地区	589 人
-------	-------

(8) 高齢者歯科対策事業

気道感染の予防や咀嚼機能を中心とする口腔状態の改善により、健康の増進及び福祉の向上を図ることを目的に、老人デイサービスに歯科医師・歯科衛生士を派遣してデイサービス通所者に対し歯科訪問調査を実施した。

回 数	調 査 延 人 数
11回	78人

3 健康づくり事業

(1) 栄養改善

ア 一般住民を対象に、栄養士が生活習慣病予防の調理実習と食事指導を行った。

24箇所	受講生	450人
------	-----	------

イ 一般住民を対象に、男性元気アップ教室を開催した。

高齢化社会を迎え、男性も自分を含め、食事のあり方及び病気のときの食事について勉強する。午前中が調理実習、午後講義（バランス食、減塩食、糖尿病食等）

8回実施	参加延べ人数	218人
------	--------	------

(2) 健康づくりに関する知識の普及

ゴミ分別収集カレンダー&健康ガイドを環境政策課と合同で作成し全世帯に配布した。

(3) 婦人の健康づくり推進事業

ア 食生活改善地区組織活動

食生活改善推進員を対象に料理講習を行い、各地区公民館において地区住民に伝達を行った。母と子の食生活共同体験事業を実施した。

\*食生活改善推進員伝達講習 55人（地区住民への伝達：409人）

\*母と子の食生活共同体験事業 57人（地区住民への伝達：817人）

イ 食生活改善推進員教育

\*教育回数 10回（50時間）

\*出席延人数 416人

\*修了者 40人

各校区2人ずつ米子市において、1年間（10回）教育を受け、今後各地域でボランティア活動を行う。

ウ 婦人の健康診査

㍿ 在宅又は自営業等で健康診査を受ける機会に恵まれない18歳から39歳までの婦人を対象に市内の89医療機関で7月から12月に実施した。

年 齢 階 層	受 診 者 数	異 常 な し	有所見者内訳（延べ人数）								
			高血圧	貧 血	肝疾患	糖尿病	腎疾患	高脂血症	心疾患	肥 満	計
18～19歳	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人
20～24歳	21人	16人	0人	3人	0人	0人	0人	2人	0人	0人	5人
25～29歳	51人	37人	1人	4人	1人	1人	5人	8人	1人	1人	22人
30～34歳	565人	399人	3人	80人	5人	6人	29人	56人	3人	13人	195人
35～39歳	507人	314人	8人	89人	7人	6人	33人	70人	5人	28人	246人
計	1,144人	766人	12人	176人	13人	13人	67人	136人	9人	42人	468人

(4) 骨量測定事業

健康フェスティバルにおいて、女性121人にC X D法（中手骨のX線撮影）による骨量測定を実施した。

年齢階層	受診者数	異常なし	要指導	要精密
20～29歳	2人	2人	0人	0人
30～39歳	2人	2人	0人	0人
40～49歳	8人	8人	1人	0人
50～59歳	32人	21人	6人	5人
60～69歳	55人	33人	7人	15人
70歳以上	22人	9人	11人	2人
計	121人	75人	24人	22人

4 一般保健事業

(1) 保健師等事業

家庭訪問

区分	延べ人員（再掲）	区分	延べ人員（再掲）
感染症	0人	妊産婦	72人
精神障害者	295人	乳児	197人
生活習慣病	36人	幼児	78人
その他の疾患等	69人	その他母子	35人
計	782人		

(2) 献血推進事業

各事業所に、団体等の協力により献血を実施した。

献血方法	献血者数	献血方法	献血者数
全血献血（400㍓）	2,868人	成分献血	512人
全血献血（200㍓）	1,481人	計	4,861人

(3) 救急医療対策事業

ア 急患診療所運営事業

(イ) 名称 米子市急患診療所

(ロ) 所在地 米子市久米町136 西部医師会館内

(ハ) 運営方法 (社)鳥取県西部医師会に委託

(ニ) 診療日及び診療時間

日曜日、祝日、12月31日、1月2日～1月3日 午前9時～午後10時

上記以外の日 午後7時～午後10時

(ホ) 受診者数 延3,593人

(4) 公衆浴場助成事業

公衆浴場の存続を図り地域住民の保健衛生の向上のため、次のとおり助成をした。

公衆浴場確保対策補助金 4件 2,256千円

(5) 休日救急歯科診療等事業費補助事業

ア 鳥取県西部歯科医師会が行う障害者（児）の歯科診療事業に対し補助金を交付した。

受診者数（米子市） 延べ 341人

イ 休日救急歯科診療業務を鳥取県西部歯科医師会に、委託実施した。

受診者数（米子市） 延べ 450人

(6) 健康フェスティバル事業

健康増進への市民の関心の高揚を図るため、「健康フェスティバル」を開催し、平成17年10月13日、15日、16日の3日間、浸透性の高い各種事業を実施した。

(ア) 会 場 ふれあいの里

期 間 平成17年10月13日（木）・15日（土）・16日（日）

主 催 米子市

入場者数 約1,900人

主な事業 ・健康講演会

「生活習慣病を克服して健康寿命を延ばそう」

～主治医はあなた自身です～

講師 鳥取県済生会境港総合病院 糖尿病センター長 村上 功

・「骨と関節の日」特別講演

「中高齢者とスポーツ」

講師 鳥取大学医学部整形外科助手 榎田 誠

・体験コーナー（歌って健康若がえり教室等）

5 感染症予防対策事業

(1) 予防接種

ア こどもの個別接種

こどもの予防接種委託医療機関（米子市、境港市、西伯郡、日野郡）で実施。

種 別		対象者数	接種者数	種 別		対象者数	接種者数	
三種混合	一 期	1 回	1,429 人	麻 し ん	日 本 脳 炎	1,448 人	1,364 人	
		2 回	1,429 人			1 回	1,438 人	276 人
		3 回	1,429 人			2 回	1,438 人	247 人
	1 期追加	1,448 人	1 期追加			1,456 人	265 人	
二 種 混 合		—	2 人	2 期		1,399 人	116 人	
二種混合	2 期	1,435 人	461 人	3 期		1,526 人	58 人	
風 し ん		1,448 人	2,442 人					

イ こどもの集団接種

種 別		対 象 者 数	接 種 者 数
ポ リ オ	1 回	1,429 人	1,442 人
	2 回	1,429 人	1,494 人
結 核	B C G	1,519 人	1,528 人

ウ 高齢者のインフルエンザ予防接種

予防接種委託医療機関（米子市、境港市、西伯郡、日野郡）で実施。

対 象 者	接 種 者 数
32,178 人	20,048 人

(2) 結核健康診断

集団検診として、市内182会場で30日間にわたり実施し、受診者数は3,814人であった。

精密結果は次のとおりであった。また、人間ドックでの胸部撮影者は、3,060人であった。

精密検査 対象者	精密検査結果				未受診者
	異常なし	肺結核	その他の疾病	合計	
121人	34人	0人	68人	102人	19人

(3) 狂犬病予防

犬の登録及び狂犬病予防注射

実施期間	会場数		注射頭数	新登録頭数
4月から翌年3月まで	集団接種	53会場	2,957頭	446頭
	個別接種	各西部地区開業医		

(4) 殺虫剤散布

ア 衛生班による散布

運転手1人 作業員2人

○ 稼働状況

期 日	延べ従事日数		要請・相談 等の件数	要請・相談等に対する 衛生班の出動回数
	運転手	作業員		
4月1日から10月31日まで	108日	216日	延 59件	延 59回

6 精神保健福祉事業

(1) 精神保健福祉手帳及び通院医療費公費負担受給者証取扱状況

(受理件数)

	新規交付	更新	記載事項変更等	合計
精神保健福祉手帳	127件	262件	107件	496件
通院医療費公費 負担患者票	285件	687件	376件	1,348件
通院医療費公費 負担患者票 (制度改正受付分)	—	1,496件	306件	1,802件

(2) 相談及び訪問指導

		実 人 員	延 人 員
電 話 相 談		—	655人
来 所 相 談		179人	394人
訪 問 指 導		116人	295人
こころの保健室	電 話	4人	4人
	来 所	37人	72人

(3) デイケア

実施回数	実 人 員
15回	31人

(4) ホームヘルプサービス利用状況

利用実人員	利用時間
69人	7,469時間

(5) ショートステイサービス利用状況

利用実人員	利用日数
8人	83日

(6) グループホーム運営費等補助事業

精神障害者グループホーム3施設に対して、入所者数に応じて運営費の一部補助として、3,977千円助成した。また、夜間世話を配置する1施設に対して、夜間世話人配置事業補助金として、1,180千円助成した。

(7) 小規模作業所等運営費補助事業

市内にある小規模作業所4施設及び小規模通所授産施設3施設に、運営費の一部補助として、55,724千円助成した。

(8) 小規模作業所通所費補助事業

精神障害者小規模作業所に通所している精神障害者3人に対し、交通費の半額を助成した。

(9) 精神障害者運転免許取得費助成事業

精神障害者の社会参加の促進を図り、福祉の増進に寄与することを目的に運転免許取得費の一部を助成した。利用者は1名であった。

(10) 家具転倒防止器具取付事業

精神障害者の属する世帯において、地震による被害から守るため家具転倒防止器具の取付を行った。利用者は3名であった。